

## 論文概略

論文タイトル	MIME robotic device for upper-limb neurorehabilitation in subacute stroke subject:A follow-up study
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 43 Number 5 Page 631
出版年	2006年
支援機器	MIME robotic device
分類(ISO9999)	4
試験相	3
研究仮説(目的)の概要	脳卒中亜急性期患者に対するロボット治療は従来の治療よりも効果的である。MIME のモードで治療効果に違いがある
研究デザイン	群間比較(ランダム化)
障害・疾患	片麻痺
対象者・数	障害者 30 人
主要アウトカム	FMA
副次アウトカム 1	MAS
副次アウトカム 2	FIM
副次アウトカム 3	Motor power examination
副次アウトカム 4	Motor status score
副次アウトカム 5	
統計学的検定	有
結果の概要	近位 FMA は MIME 介入により効果的だったが、それ以外の項目では有意差なし

論文整理番号 124 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」  
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究  
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター